

対策案を課題解決の狙いとなる「7つのポイント」から評価しました

※事務局が議論のために仮設定した評価（◎：現状より向上 ○：現状維持もしくは一長一短がある △：現状より低下）

7つのポイント	A案	B案	C案	D案	E案	F案
①過度な財政負担が将来世代に残らない	◎ ・最も低コスト	○ ・D案より低	○ ・D案より低		○ ・D案より低	○ ・D案より低
②地域に必要な機能を維持・改善する	○ ・学校との連携による施設活用が期待 ・体育館の利用時間制限	◎ ・イベントも含め使い勝手向上 ・体育館の避難所機能充実	◎ ・サルビアとの連携によるスポーツ拠点機能向上 ・体育館の機能低下		△ ・大幅な機能縮小	○ ・機能は分散化され維持 ・類似用途施設は近接し使い勝手向上
③地域のまとまりや中心性を保つ	○ ・近接するものの中心の二極化が懸念	◎ ・中心性維持、向上 ・イベント時使い勝手向上	△ ・中心の二極化が懸念		△ ・中心性、拠点性の低下が懸念	△ ・中心部の衰退が懸念
④地域が活性化する	○ ・学校とコミュニティとの連携による活性化が期待 ・中心部の活力低下の恐れ	◎ ・中心性、拠点性が一層増す ・地域に新たな財源	○ ・旧西小とサルビアパークとの連携による活性化が期待 ・中心部の活力低下の恐れ	現状（比較の基準）	△ ・機能縮小に伴い衰退の可能性	△ ・旧西小とサルビアパークとの連携による活性化が期待 ・中心部の衰退が顕著となる可能性
⑤地域間や世代間で負担の公平性やバランスが取れる	○ ・将来世代の負担減 ・体育館の利用時間制限	◎ ・将来世代の負担減 ・コミセン化による利用料金設定に裁量	○ ・将来世代の負担減 ・体育館の機能低下		△ ・将来世代の負担減 ・魅力ある地域を継承できない	○ ・将来世代の負担減 ・体育館の機能低下
⑥施設が有効に利用され、安全で地域のためになる	○ ・学校との複合化によりスペースの効率化、有効活用 ・安全面への配慮が課題	◎ ・体育館とコミュニティの一体化による利便性向上 ・イベント時使い勝手向上	○ ・旧西小は中心から離れており利用率向上には工夫必要 ・サルビアパークとの連携による活性化が期待		○ ・機能縮小により無駄が省かれる	○ ・小学校跡地活用が図られる ・C案と同じ
⑦アクセスしやすく、気軽に使える	○ ・アクセス性若干向上 ・新設小の駐車場台数は制約の可能性	◎ ・アクセス性若干向上 ・体育館の駐車可能台数増加	△ ・アクセス性低下		△ ・アクセス性低下	△ ・アクセス性低下



第6回ワークショップの様子

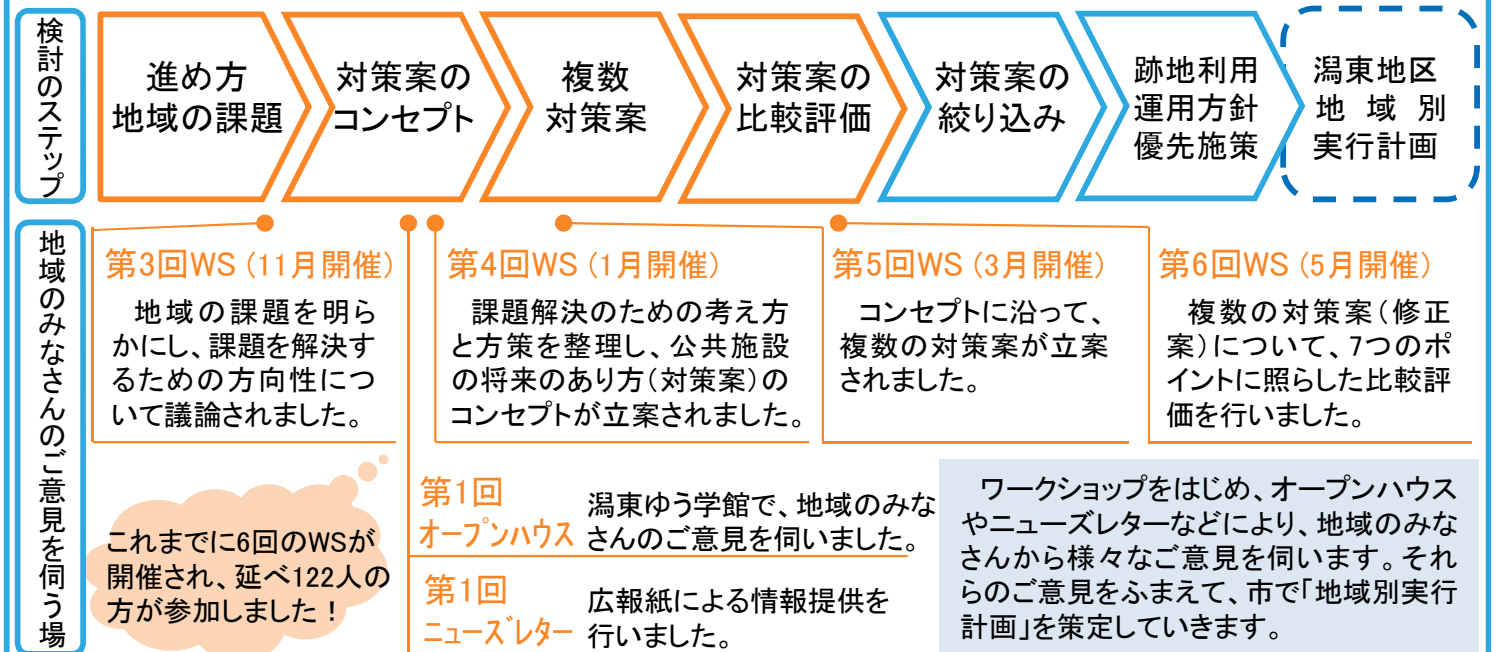
新潟市 財産経営 推進計画 NEWS

ニューズレター 第2号 潟東地域の公共施設のこれから

「地域の公共施設のこれから」を考えるワークショップも、いよいよ大詰めを迎えています。地域のみなさんのご意見をもとに、市で「地域別実行計画」が策定されますので、オープンハウス（説明員付きパネル展示）や、ニューズレター（広報紙）などをご覧いただき、地域のみなさんのご意見をお寄せください！

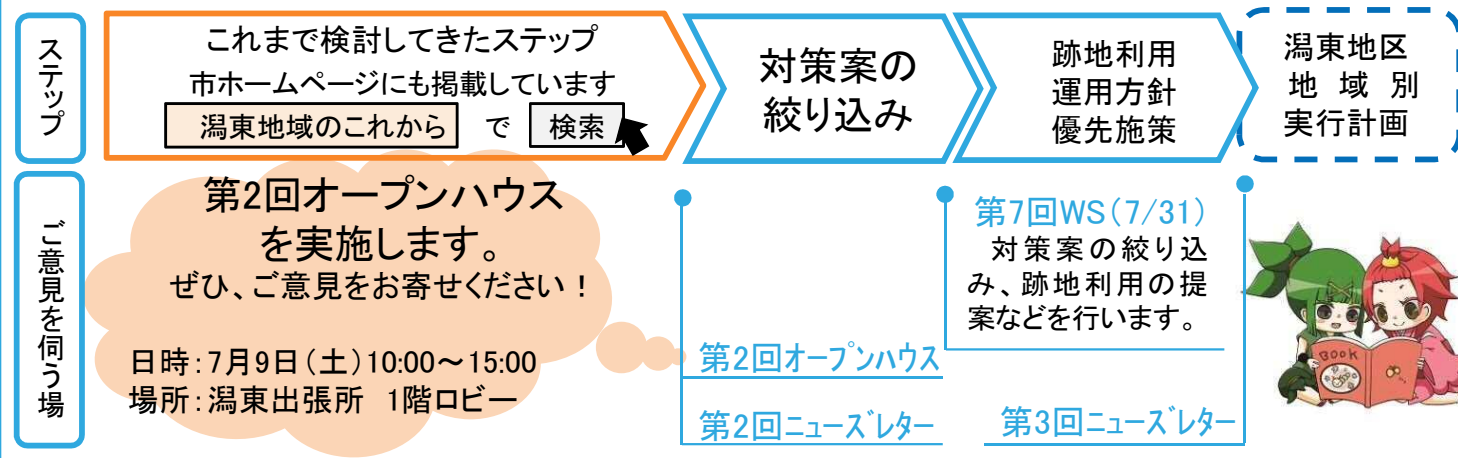
公共施設のあり方について、様々な可能性を検討しています

潟東中学校区では、小学校統合を契機として、地域の公共施設のあり方や、小学校跡地の活用などについて、地域のみなさんと市・区役所がともに考えるワークショップ（WS）が、昨年8月から開催されています。これまで、様々な案を検討しましたが、今後は、それらの案を比較評価しながら絞り込み、地域の公共施設の将来のあり方を示す「地域別実行計画」の策定に結びつけます。



地域別実行計画策定までのスケジュール

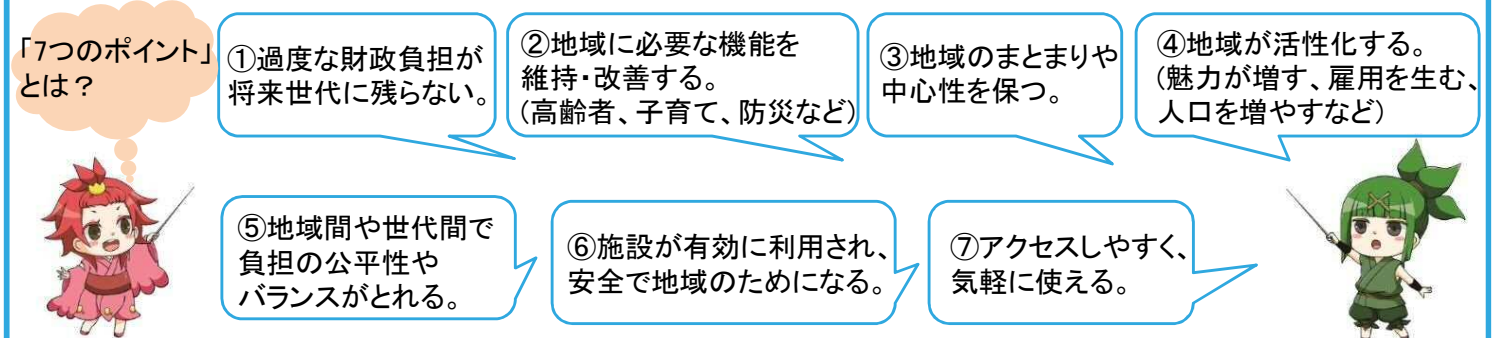
第7回ワークショップでは、案の絞り込み、跡地利用の提案、運用のあり方などを議論し、それらの意見をふまえて、市で「地域別実行計画」（素案）をとりまとめます。その後、ニューズレターによる情報提供を行うなど、手続きを踏んだ上で、「地域別実行計画」が策定されます。



ご意見・お問い合わせはこちらまで
地域別実行計画コミュニケーション事務局 〒951-8131
新潟市中央区白山浦1丁目613番地69新潟市開発公社会館2階
(新潟市財務部財産活用課内) TEL:025-226-2387 E-mail:zaisan@city.niigata.lg.jp

課題解決の狙いとなる「7つのポイント」を整理しました

第3、4回ワークショップでの議論および第1回オープンハウスでの意見をふまえて、地域の公共施設について、望ましい将来の姿（課題解決の狙いとなる「7つのポイント」）を整理しました。第5、6回ワークショップでは、これらのポイントを達成するための6つの対策案※について議論しました。



※6つの対策案の詳細は、次のページにあります！

6つの対策案について、議論しました

第5、6回のワークショップでは、事務局が議論のために仮設定した6つの対策案(A~F)について、長所・短所などを議論しました。また、課題解決の狙いとなる「7つのポイント」から、各案を評価しました。(評価の詳細は、次のページにあります)

凡例

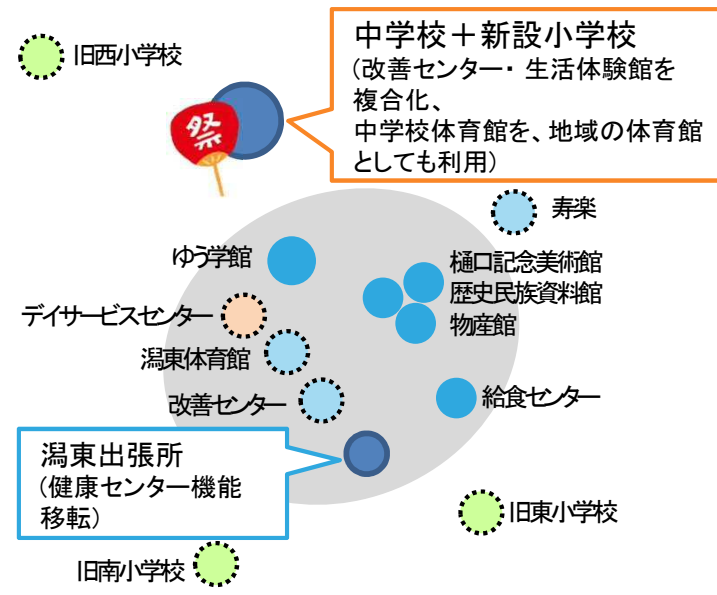
- 多機能化・複合化
- 存続
- 廃止
- 売却・貸付 ※3つの小学校の跡地はテーマを仮設定して民間活用(西はスポーツ・南は福祉・東は農業)
- 民間移譲を検討
- カモねぎまつりの開催場所

これまでの議論をふまえ、次回ワークショップでは、再度対策案(修正案)を提示するとともに、「7つのポイント」から比較・検証を行います。

A 新設小学校に機能を集約し、新たな地域活性化拠点を作る

【案の概要】

- ・地域の機能を学校に集約し、それぞれを連携させることで、地域活動の活性化、多世代交流の促進、教育環境の向上につなげる。
- ・既存施設を集約することで、コストを削減する。



【議論の内容】

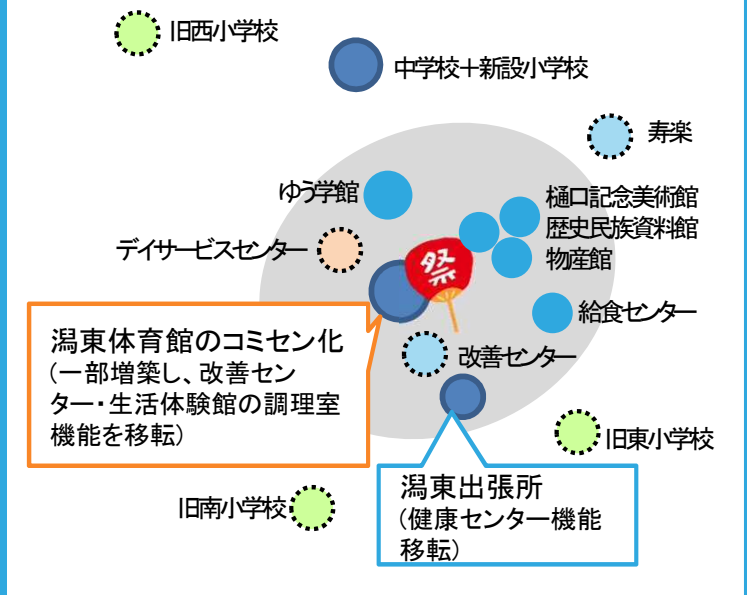
- 学校にコミュニティ活動拠点が集約されると、多世代での交流が生まれ、高齢者の生きがいにつながり、子どもたちの教育にも良い効果がある。
- 3つの小学校跡地(特に旧西小学校)の売却・貸付がうまくいかなかった場合、地域活性化が図れないのでは。
- 湯東体育館が将来廃止になり、中学校の体育館を利用すると、利用時間が制約され、サービス水準が低下するだろう。
- ◇学校とコミュニティの動線を分けるなどの工夫が必要。
- ◇イベント時は駐車場が不足すると思われるので、整備してほしい。また、シャトルバスを通すなどの工夫を。

(○:長所 ●:短所 ◇:提案など)

B 湯東体育館をコミセンに転用し、中心拠点で多世代交流を図る

【案の概要】

- ・地域の機能を湯東体育館に集約するとともに、調理室などを増築しコミセン化することで、拠点性を強化する。
- ・機能を集約するとともに、十分な駐車スペースを確保することで、地域活動の活性化、多世代交流の促進、イベント時の使い勝手向上につなげる。
- ・既存施設を集約することで、コストを削減する。



【議論の内容】

- 中心部がはっきりある方が、拠点性が高められる。
- 湯東体育館をコミセン化することにより、全市統一的な料金ではなく、利用者や利用目的によって料金を変えるなど柔軟な対応ができる。コミ協が運営すれば、地域の状況がわかるので使い勝手も良くなるのではないかと。
- 湯東体育館が残り、カモねぎまつりなどのイベントをこれまでどおり中心部で行えるのが良い。
- 大きな施設を中心にまとめると、財政縮減効果がありそう。
- コミセンを運営するコミュニティ協議会の責任・負担は大きくなるだろう。ただ、運営を任せられるのは良いことだと思う。
- ◇農村環境改善センターは少人数の団体でも使いやすい。コミセン化される湯東体育館でも、使いやすさや使い勝手の良さが失われないようにしてほしい。

【各案共通の議論の内容】

- ・3つの小学校の跡地について、テーマを設定して民間活用を図るという方針には賛同するが、どんなテーマを設定するかは、各小学校周辺住民の声も聞いて検討してほしい。
- ・小学校跡地を民間活用する場合は、学校があった歴史をふまえてほしい。
- ・文化3施設(美術館・資料館・物産館)を現在の場所で存続させることにしたのは良い。

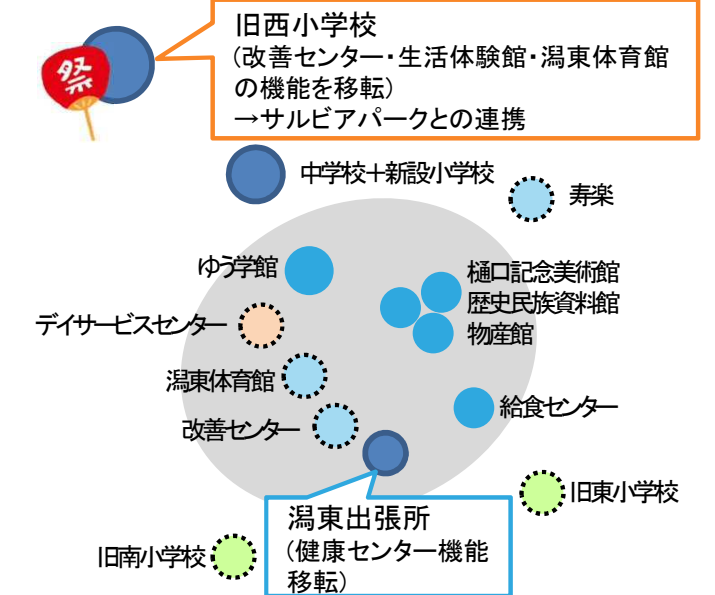
【新たな提案】

- ・B案とF案を組み合わせてはどうか。

C 旧西小学校への機能の集約と、スポーツを軸とした地域振興

【案の概要】

- ・旧西小学校の校舎の一部や体育館を活用し、スポーツを軸として、地域の活性化、集客につなげる。
- ・旧西小学校は地域が管理運営することで、行政コストを削減する。



【議論の内容】

- 旧西小学校が隣接するサルビアパークと連携することで、スポーツの拠点として機能が充実することは良いことだ。
- 西小学校の建物はまだ新しいので、無駄なく活用できる案だと思う。
- 現在の人口(密度)を考えると、機能を分散させてしまった場合ににぎわいができるのか、不便にならないのか。
- 湯東体育館が廃止になり旧西小学校の体育館を利用すると、面積が減少するなど機能の低下が懸念。
- ◇イベント時は駐車場が不足すると思われるので、整備してほしい。また、シャトルバスを通すなどの工夫を。

(○:長所 ●:短所 ◇:提案など)

D 当面の間、現状のまま施設を維持 (※各案を比較するための基準となる案)

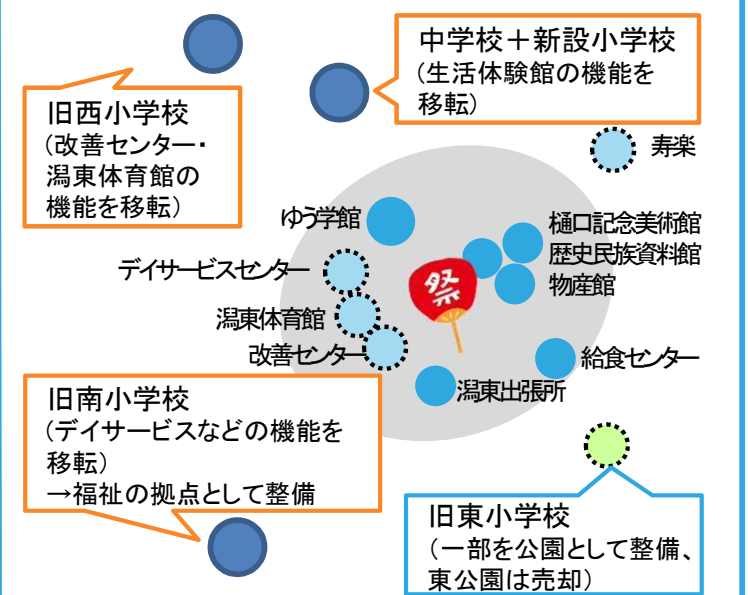
【案の概要】

- ・新設小学校以外、新たな施設整備は行わない。
- ・他施設は、更新時期が到来した時点で整備のあり方を検討する。

F 旧小学校跡地を活用する、機能に特色を持たせた分散配置

【案の概要】

- ・中心部にあった機能を再編し、旧小学校跡地に施設を分散配置することで、各地域に拠点を形成する。
- ・旧西小学校はスポーツ拠点、旧南小学校は福祉の拠点、旧東小学校は公園として整備する。(東公園は売却)



【議論の内容】

- 各地域に拠点が形成される点が良い。
- 小学校跡地が全て市の管理であることは、災害時に避難所として機能することができるので良い。
- 祭やイベント時はテントを設置して中心部で実施することだが、中心部に様々な機能や設備がなくなる中、テントを設置したところに対応しきれないのではないかと。
- ◇旧南小学校は交通アクセスが良い場所にあるので、福祉施設に決めつけるのではなく、人が集い、地域の活性化につながる施設にした方が良いのではないかと。
- ◇旧西小学校にコミュニティ協議会の活動拠点とともに公民館機能も持たせられれば、スポーツに限らず様々な市民の交流や活動が行われ、活性化につながるのでは。

E 行政コストの縮減と効率化を重視

【案の概要】

- ・小中学校、ゆう学館、出張所、健康センター以外の施設は、更新時期が到来した時点で順次廃止する。